

やまがた

議会だより



53号 平成28年
8月1日発行

発行 ▶ 山県市議会
編集 ▶ 議会報編集委員会

〒501-2192
岐阜県山県市高木1000番地1
TEL : 0581(22)6840
FAX : 0581(22)6852
E-mail : gikai@city.gifu-yamagata.lg.jp



新たな代表14人が市民とともに

Contents

議員構成	P2
第1回臨時会	P2
第2回定例会	P3
常任委員会報告	P4・P5

第3回(9月)定例会予定	P4
所管事務調査報告	P5~P7
一般質問	P8~P11
議会活動日誌	P12

山県市議会議員役職名簿

議長 上野 欣也

副議長 吉田 茂広

監査委員 武藤 孝成

議会運営委員会

◎藤根 圓六 ○村瀬 誠三
石神 真 山崎 通
福井 一徳

議会報編集委員会

◎吉田 茂広 ○操 知子
村瀬 誠三 郷 明夫
加藤 義信

●常任委員会

総務産業建設委員会

◎山崎 通 ○村瀬 誠三
藤根 圓六 上野 欣也
福井 一徳 郷 明夫
加藤 義信

厚生文教委員会

◎石神 真 ○操 知子
武藤 孝成 吉田 茂広
古川 雅一 加藤 裕章
寺町 祥江

●特別委員会

少子化・定住促進対策特別委員会

◎藤根 圓六 ○福井 一徳
山崎 通 操 知子
加藤 義信 寺町 祥江

まちづくり特別委員会

◎村瀬 誠三 ○加藤 裕章
武藤 孝成 石神 真
吉田 茂広 郷 明夫
古川 雅一

議会改革特別委員会

◎郷 明夫 ○古川 雅一
武藤 孝成 石神 真
加藤 義信 加藤 裕章
寺町 祥江

(◎-委員長、○-副委員長)

岐北衛生施設利用

組合議員 郷 明夫

第1回 臨時会

平成28年第1回臨時会を5月10日に開催し、報告案件2件の報告後、専決処分案件1件と人事案件5件の審議及び議決並びに議会構成を決定しました。

第1回臨時会の議決結果

種 別	議案番号	議 案 名	結 果	採決状況
報 告 案 件	報第6号・ 報第7号	専決処分の報告について	—	—
専決処分案件	承第2号	山県市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認	全会一致
人 事 案 件	議第60号	山県市教育委員会委員の任命同意について	同意	全会一致
	議第61号	山県市監査委員の選任同意について(議員選出)	同意	全会一致
	議第63号～ 議第65号	山県市高富財産区管理委員の選任同意について	同意	全会一致

第2回 定例会

平成28年第2回定例会を、5月30日から6月23日までの25日間の会期で開催しました。

5月30日は、報告案件4件の報告後、市長から上程された条例案件4件、補正予算案件4件の提案説明を行いました。6月9日は、質疑後に所管の委員会に付託、13日に総務産業建設委員会、15日に厚生文教委員会を開催し、付託案件について慎重に審議しました。

20日と21日は、8人の議員が市政について一般質問を行いました。

23日は、付託案件に対する委員長報告・質疑・討論・採決を行い全議案議決後、委員会提案の決議1件を議決し、閉会しました。

議決結果は次のとおりです。

第2回定例会の議決結果

種 別	議案番号	議 案 名	結 果	採決状況
報 告 案 件	報第8号	平成27年度山県市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
	報第9号	平成27年度山県市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
	報第10号	平成27年度山県市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
	報第11号	山県市土地開発公社経営状況について	—	—
条 例 案 件	議第66号	山県市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	可決	全会一致
	議第67号	山県市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	全会一致
	議第68号	山県市税条例等の一部を改正する条例について	可決	全会一致
	議第69号	山県市環境審議会設置条例の一部を改正する条例について	可決	全会一致
予 算 案 件	議第70号	平成28年度山県市一般会計補正予算(第1号)	可決	賛成多数
	議第71号	平成28年度山県市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致
	議第72号	平成28年度山県市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致
	議第73号	平成28年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致
委員会案件	発議第2号	特別委員会の設置に関する決議について	可決	全会一致

各議員の賛否等

議案番号	議決結果	寺町 祥江	加藤 裕章	古川 雅一	加藤 義信	郷 明夫	操 知子	村瀬 誠三	福井 一徳	山崎 通	吉田 茂広	上野 欣也	石神 真	武藤 孝成	藤根 圓六
議第70号	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対、棄は棄権、欠は欠席。なお、議長(上野欣也)は採決には加わらない。

常任委員会報告



総務産業建設委員会

主な質疑

議第66号

Q まち・ひと・しごと創生会議の「策定に関する調査審議に関する事務」は、すでに総合戦略が策定済みなので「策定及び推進に」しては。

A 調査審議の中に推進を含んで条例改正をお願いします。

議第67号

Q 選定委員会の日額という表示があるが、2つの委員会が同日に開催された場合、兼務委員には2委員会分を支給するのか。

A 委員会ごとに、それぞれ支払います。

Q 学識経験のある委員は一律2万円とあるが、中身の内容に拘わらず一律か。

A 学識経験という位置づけは一律です。

Q 業者選定委員会の選定業務から学識経験が必要なのか。

A ソフト面などで、専門的な知識が必要になることがあります。

議第70号

Q 企画費のコミュニティー助成事業の応募状況は。

A 設計書など計画ができた時点で、自治会から申請があれば市から応募します。

Q 畜産クラスター補助金の1億4505万円があるが、岐阜県の補助事業全体予算は。また、その後の事業報告や評価の有無は。

A この事業は、県内では山県市のみです。報告や目標の達成について県の検査があります。達成されていないければ県の指導を受けます。

Q 合併振興基金繰入金が230万円減額になっているが、合併振興基金の残高と、取崩し可能額は。

A 17億円弱の基金になっています。元金償還済みの5億円までは崩していきます。

Q 危険物伐採5カ所とあるが、立ち枯れは伐採の対象になるか。

A 危険木の伐採ということで、対象になります。

Q 山県バスターミナルの整備事業について、市の負担で進めるのか、岐阜バス独自の開発で進めるのか。また、負担割合は。

A 具体的なものはまだ決まっています。整備事業のなかで検討していきます。

Q 山県バスターミナルの業務委託料について、委託業務の内容とロードマップ的なものはあるか。

A 今回の委託業務は、概略設計、基礎データの収集、整備効果の検討をするための費用で、2分の1の補助で820万円の支出を見込んでいます。委員会等を設け検討していく予定です。

Q 委託業務の業者選定には、企画力の高い業者を入れることはやっているのか。

A ノウハウのあるところを選定していくつもりです。

Q 里山林整備業務委託料は森林環境税を使うが、これからも全体計画を作成して進めるのか。

A 全体計画はありません。自治会要望などで対応しています。

採決の結果、全会一致で、原案どおり可決すべきと決定しました。

平成28年第3回(9月)議会定例会予定

月	日	曜日	会 議	内 容
8	31	水	本会議	提案説明
9	9	金	本会議	質疑
	12	月	厚生文教委員会	付託案件審査
	13	火	厚生文教委員会	付託案件審査
	14	水	総務産業建設委員会	付託案件審査

月	日	曜日	会 議	内 容
9	15	木	総務産業建設委員会	付託案件審査
	16	金	本会議	一般質問
	20	火	本会議	一般質問
	26	月	本会議	委員長報告・討論・採決

会議は、原則午前10時より開会します。

傍聴の受付は、住所・氏名のご記入です。お気軽にお越しください。

日程を変更することもありますので、事前に議会事務局(22-6840)までお問い合わせください。

厚生文教委員会

主な質疑

議第68号

Q 山県市税条例等の改正ポイントとは。

A 国の地方税法が改正されたことに伴う、市税条例等の改正です。

主なものとして、
①軽自動車税に環境性能割が設置され、現行の軽自動車税を種別割への名称変更及び、賦課徴収等の特例についての規定の整備。

②法人税の所得税率改正に伴い、法人市民税の法人税割を現行の9・7%から6%への改正。

③再生可能エネルギー発電設備に係る課税標準の特例（通称わがまち特例）に関する固定資産税の軽減措置に関する改正。

④^{※1}セルフメディケーション、自主服薬推進のための医療費控除の特例として、^{※2}スイッチOTC医療費控除を創設する規定の整備などの改正です。

^{※1}セルフメディケーション：市民自身にて傷病・症候を判断し、医療製品を使用すること。自分自身で健康を管理し、あるいは疾病を治療する一つの方法。
^{※2}スイッチOTC：薬局・ドラッグストアなどで販売されている医薬品。

Q 市税条例等の改正による市税収の影響は。

A 法人市民税の法人割は減額となり、平成29年度事業分の申告納付（平成30年5月31日）より把握されますので、法人市民税の税収は減収する見込みです。

議第70号

Q 山県市認可外保育施設保育料助成事業の今後の拡充見込み及び市外での認可外保育施設のある自治体名並びに、施設数について。

A 山県市内の設置は、まだ1カ所ですが、近隣の事業所内保育施設の利用状況を見ると病院内での保育施設が多く見られます。したがって、今後設置可能と見込まれる施設として岐北厚生病院が考えられます。

近隣自治体の事業所内保育施設は、岐阜市21カ所、羽島市3カ所、各務原市6カ所、瑞穂市2カ所、笠松町1カ所、大垣市5カ所です。

Q 地方改善啓発費の消耗品費15万円の具体的内容は。

A 伊自良南小学校が県の人権の花運動指定校とされたことに伴う、児童127人分の花の苗、プランター、培養土等の購入費用です。

Q 山県市総合運動場テニスコート改修工事に伴う具体的な施工

期間及び工事に伴う利用者への影響は。

A 施工期間は2～3カ月を必要とし、施工期間中は、テニスコートの使用は中止となりますが、使用頻度の低い冬季（平成28年12月～平成29年2月頃）に工事を行い、利用者への影響軽減に努めます。

Q 山県市総合運動場テニスコートの利用状況は。

A 平成26年度2万827人、平成27年度2万2714人の利用者がありました。

採決の結果、全会一致で、原案どおり可決すべきと決定しました。

テレビ放映のお知らせ

平成28年第3回定例会本会議の「提案説明」と「一般質問」をチャンネル長良川で放送します。

放送日時・チャンネル
9月30日（金）正午～CCCN12
10月2日（日）17時～CCCN11
ぜひご覧ください。



所管事務調査報告

総務産業建設委員会（6月13日）

定刻に市役所を出発して、伊自良湖荘に到着し、昼食の部屋に案内して頂き、ピンクカレーに舌鼓を打った。ピンクカレーのピンクは、ほうれん草の根元茎の赤みがかった部分の色を採用して色合いを楽しませているとのこと。



ピンクカレー

昼食を済ませ広場に進むと、恋人の聖地のモニュメントが湖を背に凍と建っている。委員からは、周辺を華花などで着飾ると雰囲気が変わるのではないかななどの意見も聞かれた。



伊自良湖：恋人の聖地モニュメント

伊自良湖は、人工湖のせいもあり、やや水量が不足している。今後、二期に及ぶ工事が完成すれば満水面になり多くの市民が訪れる憩いの場所となり、市外の人たちの話題にもなれば、観光地としての期待が膨らむ。女性客を招くには道路の拡幅工事を進め、安全の確保が求められる。



恋する絵馬

伊自良湖を後にして、第6分団の消防ポンプ車を視る。車両のあちこちで、使いやすさの改良が進められている。特殊車両は、巨額の1857万円と聞かされ皆が驚きを隠せませんでした。この車両が活躍する場面がないことを願っている。



消防ポンプ車

第6分団から20分ほどバスに揺られて、山県警察署前のバスシェルターを見学。バスを待つ人たちへの細やかな部分にまで配慮がなされている。例えば、椅子に腰掛けていても、窓が透明で、バスの近づき来ることが確認できること。あるいは、バスが向かってくる方向へシェルターが向けてある。などの配慮がなされていることが、気づいた点である。炎天下で、バスを待つ時間は、言い表しようのない過酷なときである。公共交通機関は、高齢者の人たちの利用が多く、さらなる工夫が求められる。



バスシェルター

この場所から、すぐ西に向かって歩くと、市道11148号線・11149号線の道路改良工事が完成が確認できる。工事前は1メートル強の狭い道幅だったが、改良が施され、中学生の通学路として、安全のための整備が行き届いていた。



市道11148号線・11149号線

予定の管内視察を終え、市庁舎に戻り、意見の集約を諮り、有意義な視察であったことを確認して三々五々解散した。

(文責 山崎 通)

厚生文教委員会(6月15日)

認知症カフェ事業

認知症カフェ事業は、認知症になっても住み慣れた地域で安心してその人らしい尊厳ある生活ができる環境を確保するとともに、その家族の介護負担の軽減を図り、認知症の人とその家族を支える地域づくりを推進することを目的とします。

今回の視察では市内における委託3事業のうち、毎週水曜に開催される「花笑みカフェ」「オレンジカフェ」を視察しました。認知症の人やその家族、地域住民等、どなたでも自由に参加できる集いの場です。皆様からの介護相談を受け、より良いサービスの紹介を行います。それぞれに、介護支援専門員・社会福祉士・保健師・介護福祉士・看護師等を配置しています。



視察勉強中



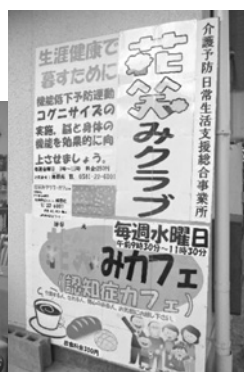
オレンジカフェ



① オレンジカフェ(岩佐中洞)
軽度の人・それ以前の予防の人への相談として利用して頂くため、コーヒータイムや交流、脳トレや介護予防体操、相談会を行っています。自治会長から地域への声掛けを行い、今後は送迎についてもニーズにより考えていく予定です。



花笑みカフェ



② 花笑みカフェ(東深瀬)
重度の介護度の人でも同伴により利用することが可能です。お茶をしながら楽しく談笑、介護体験等の情報交換の場として、また、介護相談受付や認知症予防全般にわたり様々な予防メニューを提供し、よりどころとなることを目的としています。

病児保育事業は、病気またはその回復期にある、集団保育が困難な児童について、家庭で保育ができない時に、一時的にお預かりする事業です。

病児保育施設(おひさま)



病児保育施設(おひさま)

対象児童は、概ね1歳児から小学校6年生まで。実施日は月曜から金曜(国民の祝日、年末年始を除く)、受入人数は3人/日、利用は有料です。施設形態として、保育室は3部屋(内1室は完全隔離室)で各部屋単独空調・単独洗面を確保、調乳室は間仕切りカーテンにて確保、トイレは成人用及び幼児用各1室、他にはランドリー・シャワー・汚物処理施設を完備しています。看護師1名・保育士1名体制、山県市医師会の協力・岐阜厚生病院の協力を得ています。

今後の取り組みとして、メール配信システムを活用し、病児保育中の状況を定時(1日3回程度)に配信



伊自良南小学校4年生 授業の様子

(文責 操 知子)

し、保護者と病児の情報を共有します。また、登園・登校時に体調不良となった場合、家族に代わり学校等への迎え及び通院の手伝いを行います。

小学校英語(伊自良南小学校)
コミュニケーションへの態度・能力、そして異文化を受け入れる広い視野を養うため、「進んでコミュニケーションを図る子の育成」を外国語活動の目標に掲げています。

今回は、4年生の授業を視察しました。教室では、イラストを見せながら担任と日本人ALTによる授業が行われていました。

本年度は「楽しく学び、進んで人とかわらうとする子」を重点としています。

一般質問

General Question

8人の議員が登壇し、市政を問う



石神 真 議員

北部地域にヘリポートの整備を

問 岐阜市消防との統合に向けて話し合いが進められている最中ですが、山県消防が統合となると、救急車の移動等も含め今以上に北部地域が取り残されるのでは、という懸念があります。

現在も緊急のヘリポートとして、学校のグラウンドが利用されますが、消防署が散水をしてからでないとヘリが降りられないことを考えますと、グラウンドに芝生を敷きすぐ使用できるような北部地域にヘリポートを整備してはどうでしょうか。

答

現在、ヘリの離着陸場として活用できる場所は、本市内に約30カ所あります。そのうち北部の美山地域にある芝生が張られた離着陸場は、グリーンプラザ美山コテージ村、やまがたゴルフ倶楽部の2カ所であり、通常のグラウンドや広場としては1カ所あります。

岐阜県ドクターヘリの離着陸場基準としては、堅くて平らな場所です。小でも35メートル四方の場所が必要となります。また、周囲に高さ15メートル以上の障害物が無いことが条件となっています。

ドクターヘリの運用マニュアルには「可能な限り散水をお願いします。」と明記されていますので、土埃の舞う恐れのある離着陸場には、散水作業を実施しています。

近年危惧されている大規模地震などの自然災害により主要道路が寸断され孤立する恐れもあります。

このような点から防災拠点の一部を担う芝生を張ったヘリの離着陸場はドクターヘリの活用や迅速な救助活動、救援物資を搬送する輸送活動等を行う上で大変有効であり必要な整備と考えています。

運動場は多目的に利用されますので場所の特定については、グリーンプラザ美山コテージ村は既に芝生が張られていますので現状利用とし、その他に旧北中グラウンドの谷合運動場と、山県市教育センターの富波運動場が最適かと思われ、できるだけ早い段階で関係団体と協議し整備を進めるための予算を今年度中に示します。



福井一徳 議員

小中学校191普通教室へのエアコン早期設置について

問 岐阜県内の19市では、すでに中学校73%、小学校61%でエアコンが設置（一部工事中）されている。

平成26年議会答弁で「設置に向けて調査検討中」とのことだったが、未だに進展がない。財政状況を考慮しても、猛暑の中子ども達の教育現場を考へ早期に設置すべきだ。

答

エアコンの設置も含めて学習環境の整備という点で、現在の子ども達の状況を十分に見極め、何を整えていく必要があるか、さらにその中で何から整備を進めていくべきかという点について考える必要があります。その議論の中で、市では人的支援等の整備を優先的に進めてきました。特に人的支援については、一度行えばそれで完結するものではなく、継続すべきかどうかという議論も必要になります。現在の市の財政状況を鑑み、市がかかえている課題の何を優先的に取り上げるかが今、最も大切なことです。

公共交通網形成計画骨子の素案について

問

美山地域は、バス路線でカバーできない地域が多い。それでも、デマンド型交通は導入しないのか。

バスターミナル構想が出てきて、提案内容が大きく変わった。新予約システムの導入デマンド型の方式の内容など改めて市民の声を集約する公式の場を設けるべきだ。

答

現段階で、美山地域のデマンド型交通を導入しないと決めています。財政面だけで結論すべきではないという考えもあり、今後「地域公共交通」という視点だけでなく福祉的な面も視野に、経済的かつ効率的で利便性のある持続可能な方式を模索していきます。

構想案が固まっていない現段階で、再び市民アンケート等を実施するのは好ましくないものの、構想が固まってきてからの「新たな声」としても大切と考えています。今後、関係自治会の代表者との意見交換等により、様々な意見をいただき、公共交通会議において事業者等と調整していきます。



加藤義信 議員

若者の人口減少を見据えた Uターン奨学金への取り組み

問

県でUターン奨学金制度が開
始し、若者の人口減少を見据
え移住・定住策、また、返済負担の
軽減策として奨学金一部返済不要の
Uターン支援を県と合わせ本市でも
取り組んでは。

答

若者が学んだ専門知識を山県
市に居住しながら発揮しても
らうためには県の制度の応募基準の
「大学等を卒業した後に、県内で就
業する意思があると認められるこ
と。」が、最も大切なことです。言葉
を換えれば、「たとえどこで学ぼう
と、将来自分のもてる力を山県市で
発揮したい。」という思いを育てるこ
とです。魅力あるまちづくりと同時
に、若者への経済支援は重要な視点
であると考えます。定住人口や交流
人口の増加を図りつつ、より若者の
Uターンにつながる支援について、
他市の状況等を調査し、考慮してい
きます。

居場所づくりとして認知症 カフェの取り組み

問

今回、新たに設置した3カ所
の認知症カフェの詳細と認知
症初期集中支援チーム設置の進捗状
況、認知症に伴う相談数の増加や
内容の複雑化による相談窓口の体制
確保は。

答

高富地域は、こうがい公園
の隣で「花笑みカフェ」を水曜
日午前9時30分より、美山地域は食
事処山務で「オレンジカフェ」を水曜
日午前9時より、伊自良地域は、喫
茶シャルマンで「オレンジカフェひ
だまり」を金曜日午後1時30分より、
それぞれ2時間開催しています。ど
なたでも気軽に認知症やその他介護
全般の相談にお越しくください。

認知症初期集中支援チームについ
ては、平成29年度中の設置を検討し
ています。

体制確保については、平成29年度
より地域包括支援センターを2カ所
設置委託することにより、専門職や
相談時間の確保をします。



村瀬誠三 議員

自然災害における 自治体対応について

問

今年に入って全国でも自然災
害の被害が発生している。こ
の山県市も例外ではなく、それに対
する備えが必要だ。災害は初期対応
がいかに大事かは過去の例でも言わ
れている。それに特化した「ダイジェ
スト版」を作成してはどうか。

また、「山県市地域防災計画」で自
治会の役割が記載されているが、災
害時の被害状況の把握は、非加入者
を含めると簡単ではない。自治会加
入を促進するとともに、非加入者も
含めた災害対策の説明会や訓練をし
てはどうか。

答

大規模災害ほど初期対応が重
要です。全庁的なプロジェクト
チームを組織し、被害状況の早期
把握や災害応急対応など非常時の優
先業務、本市職員も被災しているこ
とを前提とした執行体制や対応手
順等を定めた業務継続計画を本年
度中に作成します。

また、地域の防災・消防体制の強
化のため、自治会に対して柔軟かつ
きめ細やかな対応を図ります。

「まち・ひと・しごと 創生総合戦略」について

問

「地方創生加速化交付金」が採
択されたが、それを今後山県
市の発展のために運用することが大
事である。そこでこれからの進め方
で、まちづくりに関して民間との連
携や地域住民の意見集約はどのよう
に考えているのか。また、議会との
調整はどのようにするのか。

答

本市の地方創生を発展させて
いくため、※1「産官学金労言」
で構成する「まち・ひと・しごと創
生会議」などで、様々な意見を出し
ていただくとともに、業務委託する
民間事業者等から知恵やスキルを生
かした提案を求め、庁内で精査し政
策立案化を目指していきます。

議会においては、これらを最終的
に審議・意思決定するとともに、事
業の成果等の監視をすることが期さ
れているところですが、公式な場
に限らず、非公式な場においても、大
所・高所からのご意見やご指導を
いただきたいと考えています。

※1「産官学金労言」：産業界・市町村や国
の関係行政機関・教育機関・金融機関・労
働団体・メディア等で構成する推進組織



郷 明夫 議員

行政改革について

問

山県市の財政を取り巻く環境は、地方交付税の減少もあり、厳しい状況にある。公共下水道事業特別会計や農業集落排水事業特別会計へは一般会計から各3億円以上が繰り出されている。簡易水道・農業集落排水・公共下水道・上水道の各事業の合計地方債残高は107億7400万円の巨費となっている。財政の健全化が最優先すべきと考える。歳入確保対策として、

- ①市民税、固定資産税等の市税の徴収率向上の取組
- ②未利用私有地の売却・貸付
- ③受益者負担の原則に基づく使用料及び手数料の徴収の見直し
- ④財源涵養なる新規企業誘致・立地の受け皿となる産業基盤整備

について質問します。

答

引き続き厳しい財政状況下において、財政健全化というのは重要な視点の一つとなります。行政改革についても、なるべく具体的な数値目標に基づく、客観的な進捗

管理に努めます。

①市税の徴収率向上は、公平性確保の観点からも重要であることから、徴収対策室を設置するほか、適宜、県へ職員を派遣したり、県との連携徴収に当たるなどしていきます。

②これまでも、笹賀地内の約1・7ヘクタールの土地や旧大桑保育園を売却したほか、有効な土地の貸付けも実施しています。今後は「公共施設等総合管理計画」を基に、施設の統廃合・民間への売却・貸付けを更に推進します。

③医療費抑制も目指して一部体育施設の使用料を無料化し、文化活動振興等を目指して公民館使用料の一部無料化を実施しています。今後は、そうした制度の客観的な効果等と受益者負担の原則の観点から、総合的に判断して見直します。

④企業誘致を目指した過度な基盤整備は、相当なリスクも伴いますので、東海環状自動車道インターチェンジ予定地付近を中心とした、1万平方メートル以上の9候補地の情報提供等を主体に進めています。今後は、リスクの少ない必要な基盤整備については適宜行っていくます。それにもまして、市内企業の発展支援には力を注いでいきます。



吉田茂広 議員

保育士の処遇改善について

問

昨年、一昨年と臨時保育士確保のための予算が余っています。募集はするものの、応募がない現状をあらわしていますし、同時に保育士という職業の厳しさをあらわしてもいます。

5月に政府が発表した「1億総活躍プラン」において、同一労働同一賃金、非正規雇用の待遇改善が盛り込まれています。

そこで、臨時保育士に対する処遇改善について。また、意欲も能力もある臨時保育士が正規職員となる何かしらの方策は。



答

保育士の給与や処遇の改善については公定価格に盛り込まれ、6月2日に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」においては希望出生率1・8に向けた取り組みの方向として保育人材確保のための総合的な対策が盛り込まれています。市でもこうした国の対策や動向により、処遇改善を図りたいと考えています。

臨時保育士の処遇改善についても、一昨年度の総務省からの通知を受け、全臨時職員の処遇改善を行いました。

さらに同一労働同一賃金の実現に向けた待遇改善についても今後行われる法改正、あるいは国が示すガイドライン等に従った制度運営にならう、また、近隣自治体の動向も注視しながら非正規職員の賃金水準、または期末手当やその他の手当、退職（一時）金などの規定を定めたいと考えています。

臨時保育士から正規職員となるための方策は、来年度の職員採用においても新卒者に限らず、年齢幅をひろげ保育士の募集を行います。

臨時保育士にもこうした採用試験を受けていただき、正規職員となっていたかどうかを考えています。



操 知子 議員

介護者支援の現状

問 「介護をほっと語らう会」廃止の理由は。

「介護者マーク」が普及しない理由は。市へ寄せられる介護者・ケアマネージャーからの相談内容、また対応しきれなかった問題は。

答 「認知症カフェ」の開催が、毎週1回市内3カ所で行われることになりましたので、月1回の「介護をほっと語らう会」は、そちらに移行し今後の役割を果たしていきます。

「介護者マーク」については、介護者がつけることに抵抗があるのではないかと思われ、県内他市町村でも実績が少ない状況です。今後は広く「介護者マーク」の普及・啓発を進めます。

市に寄せられる相談は、介護度、家族構成などの状況により様々な相談があります。特に困難事例については、家族や関係する専門職員と「ケア会議」を開催し、解決策を探します。



身近な防災・救命

問 消火栓の使用方法周知状況、実際の火災での使用状況は。

また、市民も使用できる救命機器であるAED設置要望ゼロの理由、高齢者等が大勢集まるイベントでの設置義務化は。

答 消火栓及び放水器具の使用に係る周知は、総合防災訓練や各地域で行われる消防訓練において、取扱説明、実技訓練を行っているほか、市ホームページや書面配布による紹介も行っています。

火災発生時、地域の方が初期消火として使用した事例は、過去3年間に発生した火災46件のうち13件、約3割の使用例を確認しています。

一般市民によるAED使用が認められてから概ね12年が経過しています。設置要望がない原因としては、既に設置普及が進んだことや、本体及び付属品の更新、点検など、維持管理に係る経費、労力及び管理責任を伴うこと、法的な設置義務が無いことなどが考えられます。

本市では、地域のイベントなどに対しAEDの貸出しを行うほか、持ち出し用AEDも備えており、大きなイベントやスポーツ活動などで更に推進し、配置していきます。



寺町祥江 議員

地方創生加速化交付金に係る公募型プロポーザルの実施について

問 公募型プロポーザルを実施した5つの事業について。事業者の決定、進捗状況、市民や地域団体との連携、委託契約終了後の方向性はどのようか。

答 公募は、各社の知恵とスキルを生かしつつ、やる気と行動力を引き出せるよう自由な発想での提案を求め、本年5月2日、5業務同時に公募しました。提案のあった14本を庁内で審査し、全業務を通じて効果的な事業展開ができるよう、関係課で協議して契約しました。

今後、各業務の相乗効果を目指し、これ以外に随意契約する大学等も含め、連携を密にして交付金事業を最大限有効に活用するため、市民各位の理解と公共的団体等との協力は、とても重要だと考えています。来年度以降は、こうした業務を進める上で、発展または縮小すべきものを整理し、国への申請と予算化を目指していきます。

少子高齢化対策について

問 少子高齢化対策として、どのような施策に特に力をいれて取り組んでいく考えか。放課後児童クラブの充実、受けやすい健康調査の主な内容と目標時期は。

答 少子化対策としては、放課後児童クラブなど子育て環境の充実、婚活サポートなど男女の出会いの場づくりに取り組み、子育て支援等の拡充を図ります。

高齢化対策としては、受けやすい「健康診査」への転換に取り組み、単に長寿であるだけでなく健康長寿の延伸を図ります。

放課後児童クラブは、児童の下校時の安全性などを考慮して、平成31年度までには各学校の余裕教室等を利用して開設できるよう施設整備を行い、対象者を順次小学6年生まで拡充したいと考えています。

また、健康診査は、平日に受診できない人が、休日に受診できるように日曜健診の項目を追加したり、がん検診を市内医療機関等で受診できるようにするなど、より多くの市民が受診できる方法を考えています。



上野 欣也 議長

全国市議会議長会から上野欣也議長に、全国市議会議長会評議員として活躍された功績に感謝状が贈呈されました。



山崎 通 議員

「第92回全国市議会議長会定期総会」、及び「第99回東海市議会議長会定期総会」において、山崎通議員に、議員として長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、表彰されました。

全国市議会議長会・東海市議会議長会表彰

議会活動日誌

4月

12日(火) 議会報編集委員会

5月

2日(月) 議員協議会
10日(火) 第1回臨時会
16日(月) 新任議員勉強会
24日(火) 議会運営委員会
25日(水) 全員協議会
議会報編集委員会

26日(木) 中濃十市議会議長会
29日(日) 消防操法大会
30日(月) 第2回定例会本会議 開会
31日(火) 第92回全国市議会議長会定期総会
青少年育成市民会議総会

6月

1日(水) 議会運営委員会
9日(木) 議会運営協議会
本会議(質疑)
議員協議会
10日(金) 岐北衛生施設利用組合議会
13日(月) 総務産業建設委員会
15日(水) 厚生文教委員会
16日(木) 総務産業建設委員会
19日(日) 少年の主張大会

20日(月) 本会議(一般質問)
議員協議会
21日(火) 本会議(一般質問)
議員協議会
23日(木) 議会運営委員会
本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)
議員協議会
26日(日) 第66回社会を明るくする運動推進式典
28日(火) 東海環状自動車道建設促進大会期成
同盟会総会



編集委員

委員長／吉田 茂広 副委員長／操 知子
委員／村瀬 誠三 郷 明夫 加藤 義信

編集後記

梅雨明けとなり、桜の葉もいよいよ、その緑を濃くしています。マイマイガの被害で、昨年はほとんど葉を落としてしまいました。改めて自然の力強さを感じるとともに、来年は美しい花を咲かせてくれるだろうと今から楽しみにしています。

4月の選挙で新たに14名の議員が誕生しました。それぞれの議員の思いを、この議会報でお伝えします。限られた紙面ですが、編集委員一同、より正確でわかりやすい内容作りに努めてまいりますので、どうぞよろしく願います。

(文責 吉田 茂広)